



2020年3月23日

各位

会社名	株式会社ジーエヌアイグループ
代表者名	取締役代表執行役社長 イン・ルオ 兼CEO (コード番号:2160 東証マザーズ)
問合せ先	取締役代表執行役 トーマス・イーストリング CFO (TEL. 03-6214-3600)

エーザイ株式会社とのライセンス契約について

本日、株式会社ジーエヌアイグループは、エーザイ株式会社（以下、エーザイ（株））が創出したエンドセリンA受容体選択的拮抗薬・ER-000582865について、中国（台湾、マカオ、香港含）において医薬品として研究・開発・販売するために必要な知的財産権の独占的实施権許諾に関するライセンス契約をエーザイ（株）と締結したことをお知らせ致します。本契約により、当社は、当該地域におけるER-000582865の肺動脈性肺高血圧症（PAH）治療薬としての開発・販売権および将来的な腎疾患治療薬としての開発・販売に関するオプション権を有します。

ER-000582865は、エンドセリンをリガンドとするエンドセリンA受容体(ETA)に対して高い選択的阻害活性をもち、PAH病態におけるエンドセリンの作用を遮断することで、治療効果を示すことが期待されます。世界のPAH市場規模は、2019年は63億米ドルとされ、年平均成長率（CAGR）5.6%で拡大し、2027年までに98億米ドルに達すると推計されております。また、PAHは、米国食品医薬品局および中国国家食品薬品监督管理局により希少疾病に指定されています。

PAHのほか、肺、肝および腎等の疾患領域では、いまだ有効な治療方法がないものも多く、新規治療法の開発が待たれます。当社は、今回のライセンス取得により、線維性疾患をはじめとする現在の製品ポートフォリオを拡充し、同分野を先導する企業として地位を固めることができると考えております。

今後、当社は、中国においてER-000582865の医薬品としての開発を進めてまいります。当社では治験申請（IND）提出以降の開発品をパイプラインとして情報開示の対象にしており、本剤開発の詳細につきましては、早ければ数年後にパイプラインとして開示できる予定です。

なお、本件による2020年12月期連結業績への影響はございません。

エーザイ株式会社について

エーザイ株式会社は、患者様とご家族の喜怒哀楽を第一義に考え、そのベネフィット向上に貢献する「ヒューマン・ヘルスケア (hhc)」を企業理念としています。グローバルな研究開発・生産・販売拠点ネットワークを持ち、戦略的重要領域と位置づける「神経領域」「がん」を中心とするアンメット・メディカル・ニーズの高い疾患領域において、世界で約1万人の社員が革新的な新薬の創出と提供に取り組んでいます。

また、同社は開発途上国・新興国における医薬品アクセスの改善に向け主要なステークホルダーズとの連携を通じ積極的な活動を展開しています。

エーザイ株式会社の詳細情報は、<https://www.eisai.co.jp>をご覧ください。

エンドセリン受容体拮抗薬

エンドセリンは、強力な血管収縮作用をもつ生体内物質であり、エンドセリン受容体を介して作用を発現します。エンドセリン受容体にはエンドセリンA (ETA) 受容体とエンドセリンB (ETB) 受容体があり、血管において、ETAを介した作用は血管収縮や血管リモデリングを引き起すのに対して、ETBを介した作用は、ETA作用に拮抗することが知られています。エンドセリン受容体拮抗薬は、ETAやETB受容体を阻害し、エンドセリンによる血管への作用を減弱します。上市されているエンドセリン受容体拮抗薬には、ETAとETBの両方を阻害する薬剤（デュアルアンタゴニスト）とETAをより強く阻害する薬剤があります。

肺動脈性肺高血圧症 (PAH)

肺動脈性肺高血圧症 (PAH) は、肺動脈の狭窄あるいは硬化・線維化等によって肺動脈圧が上昇し、運動時の息苦しさ等の呼吸器症状を示す疾患です。肺動脈圧の上昇が持続すると、右心への過度な負担から心不全に至る場合もあります。PAHの発症や病態の進行には、肺血管におけるエンドセリンシステムの破綻が関与していると考えられています。

以 上